

〔八丈島特産園芸作物における生産振興技術対策〕
八丈島における標高差を活用したアシタバ栽培の現地実証

中村圭亨

(島しょ農林水産総合センター八丈事業所)

【要 約】標高差を活用したアシタバ栽培において、秋季の播種では発芽後の生育が緩慢だったが、4月以降急速に草丈が伸長した。夏季には継続して収穫が可能で、高い収入となることがわかった。また、平地と高地を組み合わせて、通年出荷が可能となることが示唆された。

【目 的】

平地でのアシタバ栽培は、夏季の高温により生育が緩慢になり収量が減少する。しかし、夏場は需要が高く、市場価格も高水準で推移する(図1)。八丈島では通年出荷を目指し標高の異なる複数圃場を組み合わせた栽培体系の確立を試みている。今回は標高約 400m の水海山地区において、収穫期までの生育と夏季の収量調査を行い、高地栽培の可能性を明らかにする。

【方 法】

試験は2006年10月に畝幅1m、条間20cm筋蒔き播種によって定植されたアシタバ栽培圃場(水海山地区、面積約10a)で行った。生育調査は草丈および軸長を任意の50株について収穫開始まで毎月計測した。収量調査は2007年7月より12月までの出荷量を調べた。

【成果の概要】

- 1) アシタバ苗の生育は3月下旬まで緩慢であったが、4月以降、草丈・軸長が急速に伸長した。6月下旬には草丈が90cm程度まで生育し、7月には収穫が可能な状態になった(図2)。アシタバの草丈・軸長が急速に伸長した4月と直前の3月の気温を詳細にみると、3月下旬から平均気温で11℃、平均日最低気温で8℃を越えていた。また、4月中旬以降5℃以下にならなかった。この差がアシタバの生育に影響したものと考えられる(表2)。
- 2) 収穫は全期間可能であった。出荷量は7月に比べ、8月は226kgと減少し、台風9号通過後の9月は194kg、10月は135kgと更に減少した(図3)。この数値は島内全農扱いの出荷量(2005年度、島内アシタバ作付面積42ha)と比較すると、単位面積あたりの出荷量としては多い。また、通常8、9月の出荷量は大きく落ち込むが、本圃場での落ち込みは比較的少なく、良好な収穫が可能であることがわかった(表2)。
- 3) 2007年および過去4年間の7～9月平均単価(表3)を基に、本圃場における手取り収入を試算した。2007年は例年になく単価が低く、およそ81万円、過去4年の平均価格だと142万円の手取り収入が得られた計算になった(表4)。平地におけるアシタバ(生葉出荷)の平均手取り収入は、年間1,790kg/10a(2005年度、八丈町統計)収穫できるとして、全農出荷量の月別割合に準じて計算すると、年間95.4万円になる。今回の圃場では夏季の3ヶ月間のみで年間手取りに相当する収入を得ることが出来た計算になる。
- 4) まとめ:八丈島の高地において、冬季の低温は10月播種アシタバ苗の生育を緩慢にさせたが、4月以降急速に伸長し、7月には収穫可能なサイズに生育することが確認された。また、夏季に継続した収穫が可能であり、高い収入となることがわかった。このことは、平地と高地を組み合わせた経営形態をとることにより、アシタバの通年出荷が可能となることが示唆された。

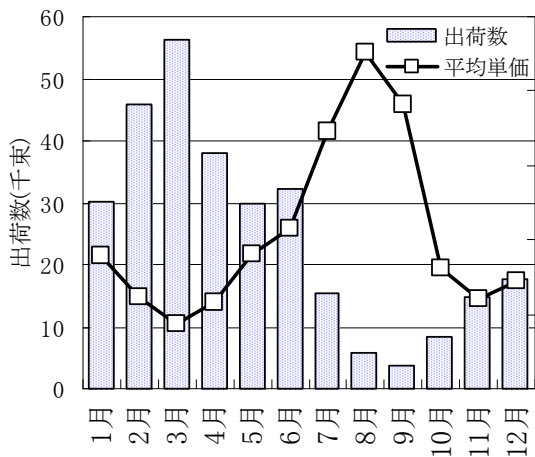


図1 島内における月別の出荷量とその単価
(全農出荷分 2003-6年の平均)

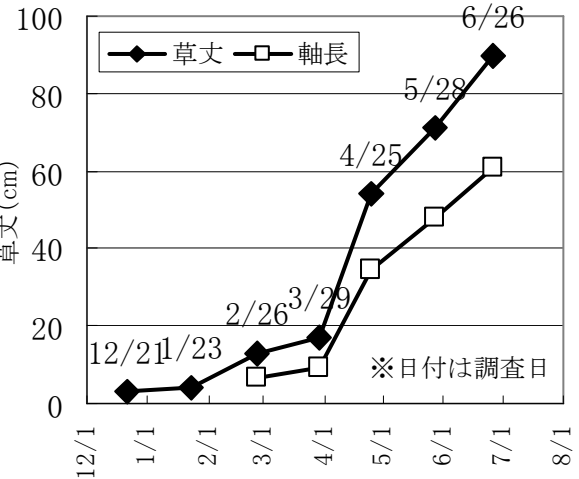


図2 10月播種株の生育状況
※日付は調査日

表1 3-4月の旬別平均気温と最低気温

旬	平均気温 (°C)	日最低気温(°C)	
		平均値	最小値
3月上旬	9.6	6.4	3.5
3月中旬	7.0	4.1	1.2
3月下旬	11.8	8.2	1.1
4月上旬	11.2	8.2	3.3
4月中旬	12.0	8.7	5.9
4月下旬	14.9	11.4	8.0

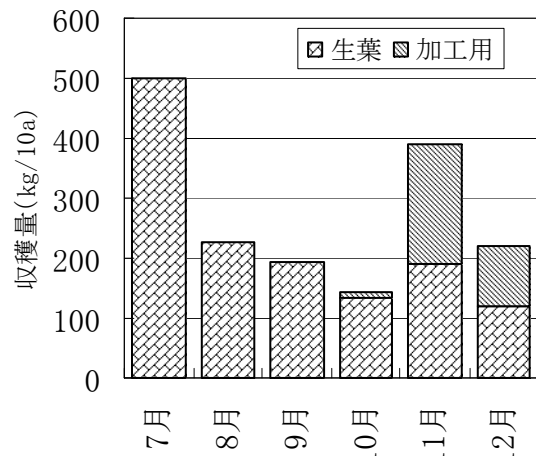


図3 試験圃場における収穫量の推移

表2 島内出荷量との比較(単位 kg)

月	試験圃場		島内(JA扱い) ^a		JA2003-6年の平均	
	生葉	加工用	生葉	加工用	生葉	加工用
7月	499	0	1,464	0	2,318	0
8月	226	0	1,008	0	877	0
9月	194	0	354	0	546	0
10月	135	9	309	0	1,250	2,435 ^c
11月	190	200	438	4,211	2,211	4,045
12月	121	100	- ^b	- ^b	2,642	3,931
計	1,365	309	3,573	4,211	9,844	10,411

a)試験圃場出荷分を含む。 b)未集計。 c)2003年度のみ。

表3 出荷価格(¥/kg)の推移

	2007年		2003-6年の平均	
	生葉	加工用	生葉	加工用
7月	612.9	-	1,148.2	-
8月	670.4	-	1,503.9	-
9月	1,096.7	-	1,272.4	-
平均	611.8	154.5	892.7	154.5

表4 手取り収入の試算

	収入の試算 [※]	
	2007年価格	平均価格
7月	305,854	572,951
8月	151,510	339,880
9月	212,766	246,852
計	810,956	1,416,220

※ 出荷を全てJA扱いにした場合の試算